

## 形成外科とは

形成外科とは「生まれつきや病気、外傷などによってできた身体の異常や変形、欠損、整容的な不満足に対し、**機能や形態を改善**する外科」です。

特に体表に関しては頭から足の爪の先まで、**全身が対象**となります。

<形成外科対象疾患の例>

- 皮膚腫瘍《ほくろ・イボ・皮膚がん・他》
  - 皮下腫瘍《表皮嚢腫（粉瘤）・脂肪腫・他》
  - 先天異常《多指症(多趾症)・合指症・小耳症・埋没耳・他》
  - 熱傷(火傷・やけど)
  - 瘢痕（傷あと）・ケロイド・肥厚性瘢痕
  - 眼瞼下垂(まぶたのたるみ)
  - 顔面外傷・顔面骨骨折
  - 乳房再建(乳がん術後)
  - 腋臭症（ワキガ）
  - 腋窩膿皮症
  - 臀部膿皮症・毛巣洞
  - 陥入爪・彎曲爪（巻き爪）
  - あざ《乳児血管腫(いちご状血管腫)・単純性血管腫・太田母斑・異所性蒙古斑》
  - 慢性潰瘍《褥瘡・足潰瘍・下腿潰瘍・術後潰瘍》
- など

